

私たちの生活と現代社会

学習1 私から見える現代の日本社会

- **グローバル化**が進む現代社会では、世界各国の貿易を通してさまざまな商品を簡単に手に入れることができます。**貿易の自由化**によって**国際競争**が加速すると、各国がより競争力のある得意な分野の商品を輸出し、たがいに補いあう**国際分業**が行われています。
- グローバル化の結果、**多国籍企業**の活動が加速しました。また、自然災害や戦争が起きると、それぞれの国の政府だけでなく、**非政府組織 (NGO)** や**非営利団体 (NPO)** も活躍しています。
- **情報通信技術 (ICT)** の発達によって、世界中の人々と自由にコミュニケーションをとったり、多様な**情報**を入手・発信したりすることができるようになってきました。社会において情報が果たす役割が大きくなっていく**情報化**が進んでいます。
- 情報化はさらに進み、**人工知能 (AI)** や**ビッグデータ**の分析が、産業や生活、防災に活用されています。
- **ソーシャル・ネットワーキング・サービス (SNS)** を利用して多くの人と交流する場面が増えています。情報社会においては、情報を正しく使う**情報モラル**の確立や、情報を正しく判断して活用する能力 (**情報リテラシー**) が求められています。インターネットを利用した犯罪も増えているので、不用意に個人情報を明かさなようにすることが必要です。また、法整備も進められています。
- 少子化と高齢化が同時に進み、**少子高齢社会**へ急速に変化しています。保育園を増やすなどの少子化対策、**バリアフリー**化などの高齢化対策が求められています。
- **少子高齢化**が進んだことで、**人口減少社会**に突入し、将来の日本経済に影響を与える可能性があります。

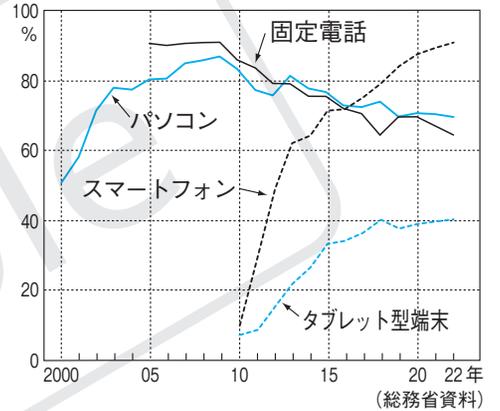
学習2 現代社会の文化と私たちの生活

- **文化**は人々が、地域の風土や**伝統**、歴史、他地域との交流などによって育て、伝え合ってきた行動様式や価値観などのことです。
- **科学技術**の発展は、人々の生活を向上させてきました。その一方で、科学には環境破壊をもたらすなどの負の一面もあります。
- **芸術**は人々に感動や喜びを与え、心や生活を豊かにしてくれます。
- **宗教**は悩みや不安に対する、心の支えになります。
- **年中行事**や、能・歌舞伎などの**芸能**は、長い歴史の中で形づくられ伝えられてきた日本の**伝統文化**です。少子高齢化や過疎化で存

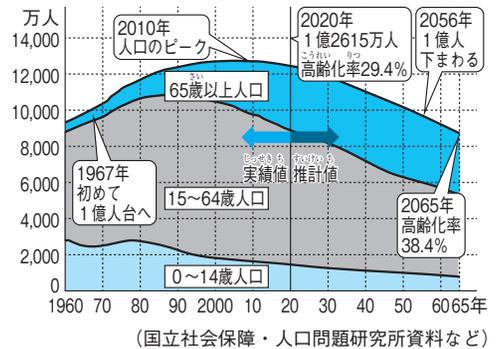
▼ 出国日本人数と訪日外国人旅行者数の推移



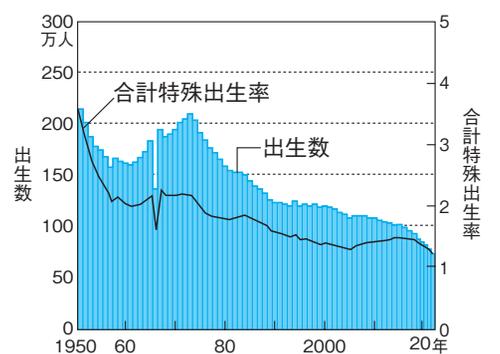
▼ 主な情報通信機器の保有率の推移



▼ 日本の年齢別人口の推移



▼ 子どもの出生数と合計特殊出生率の推移



※15歳から49歳の女性の、年齢別の出生率を合計した指標を、合計特殊出生率といいます。(厚生労働省)

続が危ぶまれる文化もあり、国や都道府県などは文化財保護法に基づいて有形、無形の文化財の保護に努めています。

- 文化にはそれぞれの文化の特有の部分（**文化の多様性**）があります。グローバル化が進む現代では、おたがいの文化を理解し、相手の文化を尊重する**異文化理解**によって、**多文化共生社会**を実現することが求められています。
- グローバル化が進む中、日本の各地域では「**地産地消**」で地元の食材を生かし、**食育活動**を推進して和食の継承に努めています。

学習3 現代社会をとらえる見方や考え方

- 私たちは、**家族**や学校、地域社会という**社会集団**の中で生活しています。社会集団の一員として助け合い、尊重し合いながら生活を豊かにしていることから、人は**社会的存在**であるといわれます。
- 家族は、最も**基礎的**な社会集団です。日本国憲法は家族に関する基本的な原則として「**個人の尊厳**」と「**両性の本質的平等**」を定め、民法でも、家族は共に助け合うことなどを定めています。
- 家族の形は多様化しており、親と未婚の子ども、あるいは夫婦のみの**核家族**世帯や、一人暮らしの**単独世帯**が増えています。
- 地方では**過疎化**の進行、大都市では**コミュニティ**（共同体）が形成されなくなっている問題があります。**地域社会**（**地域コミュニティ**）をよりよく生活できる場としていくために、社会的な役割と責任を果たす**公共の精神**をもつことが重要です。
- 自分が生まれ育った**郷土**は、自己の形成に大きな役割を果たし、精神的な支えとなります。文化や伝統を、学び、親しみ、共に大切にすることで、**郷土愛**を育てていきます。
- 社会に暮らす人々の間では、考え方や意見の違いから**対立**が起こることがあります。このような場合、私たちは話し合いなどを通して**合意**をめざします。よりよい合意をつくるためには、「**効率**」と「**公正**」という2つの考え方に配慮することが大切です。

note 効率と公正

- ・ 効率…資源などが無駄なく使われ、全体としてより大きな利益を得られるような結果にすること。
- ・ 公正…物事を決めるときの手続きや結果が一部の人のために不利益にならないようにすること。

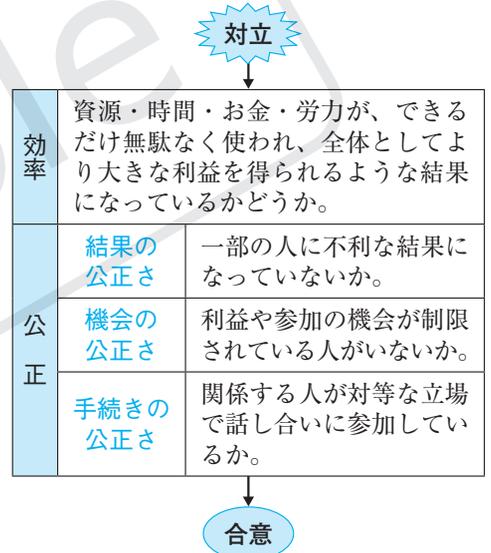
- 対立を未然に防ぐには、集団や社会の中で**ルール**（**きまり**）をつくっておくことが必要です。人々が合意して取り決めたり、ルールをつくったりすることを**契約**といいます。ルールを守ることでそれぞれの権利や利益が保障されます。また、おたがいに受け入れたルールである限り、その結果について**責任**と**義務**が生じます。

▼年中行事

1月	正月・初詣
2月	節分・バレンタインデー
3月	桃の節句・ひな祭り・お彼岸
4月	花見・花祭り
5月	端午の節句・しょうぶ湯
6月	夏至
7月	七夕
8月	お盆（一部地域では7月中旬）
9月	菊の節句・十五夜・お彼岸
10月	ハロウィーン
11月	七五三・新嘗祭・秋祭り
12月	冬至・クリスマス・大晦日

※花祭りはブツダの誕生を祝う日、クリスマスはキリストの誕生を祝う日です。

▼効率と公正をふまえた対立から合意へのプロセス



▼話し合いと決定の主な方法

方法	長所と短所
全員一致まで話し合う	○全員が納得できる。 △決定するまで時間がかかることもある。
代表者が話し合う	○全員一致よりは決定が早い。 △必ずしも全員の意見が反映されるとは限らない。
第三者が一人で決定	○決定が早い。 △当事者の意見が反映されない場合がある。
多数決	○決められた時間の中で、より多くの人の意見を反映できる。 △少数意見が反映されにくい。

確認問題

●一問一答● 次の問いに答えなさい。

学習1

- (1) 人、もの、お金、情報などが容易に国境を越えて移動することで世界の結びつきが深まるようになったことを何というか。(1)
- (2) 国際的な活動をする国家の組織とは直接関係をもたない民間組織の略称を何というか。 国際赤十字・赤新月社連盟などは国連NGOとよばれる。(2)
- (3) 情報通信技術の略称を何というか。アルファベットで書きなさい。
情報が果たす役割が大きくなることを情報化という。(3)
- (4) 人間に代わって、コンピューターに学習や判断などの人間の知的な活動を行わせる研究や技術を何というか。(4)
- (5) 自分にとって必要な情報を正しく判断して活用する力を何というか。(5)
- (6) 情報を正しく使う態度を何というか。(6)
- (7) 生まれてくる子どもの数が減り、平均寿命が延びたことで総人口に占める高齢者の割合が高くなっている社会を何というか。(7)
- (8) ひな祭りや七夕のように、1年を通して決まった時期に行われる行事を何というか。 クリスマスやバレンタインデーはキリスト教の影響を受けている。(8)
- (9) おたがいの文化を理解し、相手の文化を尊重することを何というか。(9)

学習2

- (10) 電車などをつくって動かす技術や、冷蔵庫や電子レンジなどの機械をつくる技術、医療の現場で使われる技術などを何というか。(10)
- (11) 長い歴史のなかで形づくられ、前の世代から次の世代へと受けつがれて発展してきた文化を何というか。(11)
- (12) 地元で生産された食材を地元で消費するという考え方を何というか。
食に関する知識や食を選択する力を身に付けさせることを食育という。(12)

学習3

- (13) 人間は集団の中で、他者とともに生きることで成長していくことから、何とよばれているか。 家族や(14)、学校などを社会集団という。(13)
- (14) 市町村や都道府県など、人々が共同体意識をもって暮らしている地域を何というか。(14)
- (15) 親と未婚の子ども、あるいは夫婦のみで構成されている世帯を何というか。(15)
- (16) 自分が生まれ育った土地のことを何というか。(16)
- (17) 国や社会といった公共の問題や利益を自分の問題としてとらえ、解決のために積極的に行動する精神のことを何というか。(17)
- (18) ものの売り買いにおいて、買い手と売り手の利害が一致したときに成立するものを何というか。 責任や義務を明記することが大切である。(18)
- (19) ルールをつくるうえで、資源や時間などができるだけ無駄なく使われることをもとにした観点を何というか。(19)
- (20) ルールをつくるうえで、一部の人の不利になっていないか、対等な立場で話し合いに参加できているかなどの観点を何というか。(20)

基本問題

1 次の図を見て、次の問いに答えなさい。

図1 家族の類型別一般世帯数の変化

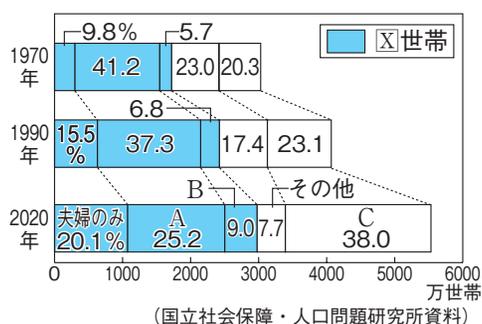
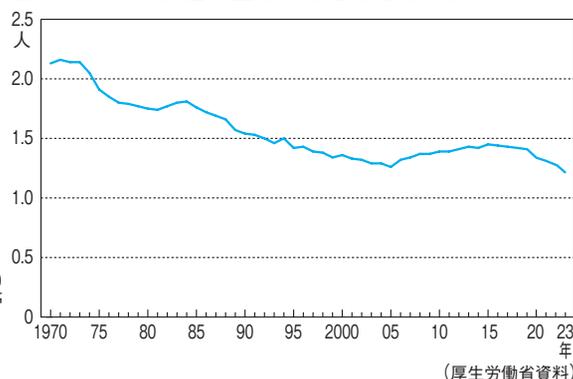


図2 一人の女性が生涯に産む子どもの数



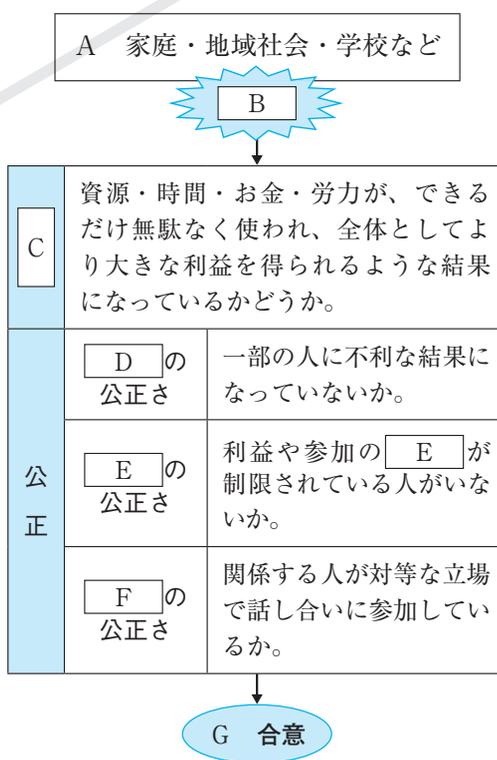
- (1) 図1に [] で示された[]の家族を何というか。
- (2) 次の①～③の世帯は、図1のA～Cのどれにふくまれるか。
- ① 高齢者が一人で住む世帯 ② 父親と母親、子ども2人で住む世帯
③ 母親とその子どもが住む世帯
- (3) 図2のように、女性一人が生涯に生む子どもの数が減少し、年少人口が少なくなっている傾向を何というか。
- (4) 次の①～④の文のうち、正しいものには○、誤っているものには×を書きなさい。
- ① 女性の社会進出で共働きが増えたため、三世代家族の割合は高くなってきた。
□② 少子高齢社会で長生きする人が増えるため、若い世代の経済的負担は小さくなる。
□③ 家族生活が多様化してきたため、地域の住民との助け合いは必要でなくなった。
□④ 子どもの保育や高齢者の介護は大変であるため、家族や親族のほか、地方公共団体や国の支援が必要である。

1

(1)	
(2)	①
	②
(3)	③
	④
(4)	①
	②
	③
	④

2 右の図を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) 図中のAのような集まりを何というか。
- (2) 図中のBは、考え方や利害が異なることで発生する。Bにあてはまる語句を書きなさい。
- (3) 図中のCにあてはまる語句を書きなさい。
- (4) 図中のD～Fにあてはまる語句を、次のア～エから選びなさい。
ア 機会 イ 結果
ウ 変更 エ 手続き
- (5) 全会一致の決定のしかたの短所を、次のア～ウから選びなさい。
ア 状況が変わっても変更できない。
イ 当事者の意見が全く反映されない。
ウ 時間がかかることがある。
- (6) 図中のGの結果、決められた約束事を何というか。カタカナで書きなさい。



2

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	D
	E
	F
(5)	
(6)	

練習問題

1 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

近年、情報通信技術（ ① ）が進歩したことにより、情報ははたらきが大きな意味をもつようになる情報社会へと変化するとともに、② たくさんの物、お金、情報などが国境を越えて行き交うようになった。このような③ 情報化の進展は、私たちの生活にさまざまな恩恵をもたらした反面、コンピューターによる情報の受発信により、人に知られたくない情報が流出するという問題なども出てきている。情報社会を生きる私たちには、（ ② ）の取り扱いに十分な注意を払ってプライバシーを保護することや、情報を正しく判断して活用する「情報（ ③ ）」が求められている。

□(1) 文中の①～③にあてはまる語句を書きなさい。ただし、①は情報通信技術の略称をアルファベットで書きなさい。

□(2) 下線部②について、次の文中のA～Cにあてはまる語句を書きなさい。

たくさんの物、お金、情報などが国境を越えて行き交うことで（ A ）化が進み、企業間の国際（ B ）が高まる。国際（ B ）が加速すると、得意な産業に力を入れる一方、不得意な産業については輸入にたよる国際（ C ）が行われるようになる。

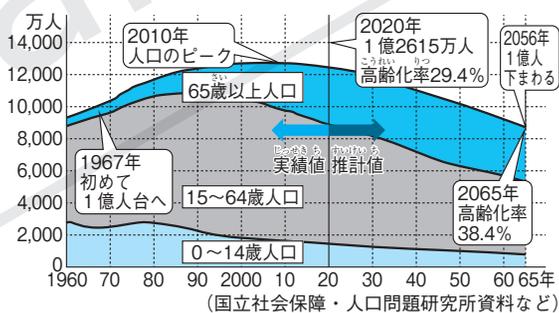
□(3) 下線部③により が急速に進化し、言語の理解や問題解決など、これまで人間にしかできなかったことを、コンピューターなどに代行させることができるようになっていく。 にあてはまる語句を書きなさい。

1

	①	
(1)	②	
	③	
	A	
(2)	B	
	C	
(3)		

2 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

右のグラフは、日本の年齢別人口の推移を表している。日本の人口は（ a ）年をピークに減り始めている。また、（ b ）歳の年少人口の割合が低く、（ c ）歳以上の老年人口の割合が高くなっている。



□(1) 文中の a～c にあてはまる数字を書きなさい。

(2) 文中の下線部について、次の問いに答えなさい。

□① 下線部のような社会を何というか。

□② 下線部のような状況が今以上に進むと、どんなことが起こると考えられるか。次のア～エから選びなさい。

- ア 情報の伝達量が減る。 イ 若者の経済的負担が減る。
ウ 医療費が減る。 エ 労働人口が減る。

□(3) 日本の人口に関する次のア～エの項目の中で、それぞれの項目の数値を1960年と2015年とで比較した場合、2015年の方が小さいものを選びなさい。

- ア 1世帯あたりの人数 イ 女性が結婚する平均年齢
ウ 1年間に日本に入国した外国人の数 エ 男性の平均寿命

2

	a	
(1)	b	
	c	
	①	
(2)	②	
(3)		

